

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
全体	—	全体		年の表記を「和暦(西暦)」で統一した。	表記を統一させた。
—	—	表紙裏	記載なし	目黒区のシンボルを追記	「目黒区の木・花・鳥」の紹介を表紙裏に追加した。
—	—	裏表紙裏	記載なし	目黒区緑化都市宣言を追記	「緑化都市宣言」の紹介を裏表紙裏に追加した。
1	5	1-2 2つの計画の統合	…将来像(2050 ビジョン)の実現に向けた取組を区民や事業者など多様な主体と連携して推進します。	…新たに整理した将来像(2050 ビジョン)の実現に向けた取組を、私たち、区民や事業者、行政など多様な主体が連携して推進します。	表現を分かりやすく修正した。
1	5	1-2 2つの計画の統合	記載なし	「ささえあう ^{いのち} 生命の ^わ 輪」は、「生物多様性」を言い換えた言葉で、「輪」は、物質の循環、生物相互の関係性、個体間の絆、生態系、地球の生物圏の断面などのイメージを表します。自然界の調和や平和、さらには日本の文化の象徴である「和」にも通じる言葉です。また、「ささえあう」とは、生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性など、地球の長い歴史と生命の連鎖の輪との相互作用の中で育まれてきたいきものたちの織りなす世界をイメージしています。私たち人間も、このいきものたちの輪の一員です。	「ささえあう生命の輪」についての説明を追記した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
1	8	1-3 社会の動き (1)国際的な動向	記載なし	⑤ Well-beingの向上	Well-beingについての説明を追記した。
1	15	1-4 「いきもの」と「みどり」	図1-13 さきえあう生命の輪	図1-13 自然のしくみ(いきもののすむ土・地面)	図のタイトルを分かりやすく修正した。
1	15	1-4 「いきもの」と「みどり」	記載なし	落ち葉を分解するダンゴムシやミミズなどのいきものが生息できる土には、アオオサムシやモグラなどの肉食のいきものも生息できます。いきものたちは土の中を動き回って土を耕し、土の中にはすきまがたくさんできます。 このようなすきまがあることで、樹木など植物の根が呼吸でき、健全な林となります。雨水をためる力も強くなり、湧水の源となるほか、大雨による水害の防止にも役立ちます。	図の説明文を追記した。
1	16	1-5 生物多様性と都市緑化の重要性 (1)生物多様性の重要性	地球の生態系に重大な変化をもたらすおそれがあるといわれています。	地球の生態系に重大な変化をもたらすおそれがあるといわれています(p.179参照)。	資料編に「生物多様性の説明」として記載を追加した。
1	16	1-5 生物多様性と都市緑化の重要性 (1)生物多様性の重要性 図1-14 自然の恵み(生態系サービス)によって支えられる私たちの暮らし	 出典：環境省 図 1-14 自然の恵み(生態系サービス)によって支えられる私たちの暮らし	 出典：ネイチャーポジティブポータル(環境省)HP 図 1-14 自然の恵み(生態系サービス)によって支えられる私たちの暮らし	「生物多様性」と「わたしたち」のつながりが分かりやすい図に変更した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
1	18	1-5 生物多様性と都市緑化の重要性 (3)自然に育まれている私たちの暮らし ① みどりを楽しむ	社寺や史跡を巡って、絵を描いたり俳句づくりや地域の歴史・風土の学びを楽しんだり、ジョギングなどのスポーツで汗をかいて心身の健康を得ます。	みどりの散歩道を散策しながら社寺や史跡を巡って、絵を描いたり俳句づくりや地域の歴史・風土の学びを楽しんだり、ジョギングなどのスポーツで汗をかいて心身の健康を得ます。	みどりの散歩道に関する記載を追加した。
1	22	1-6 計画の位置付けとフレーム (3)対象期間 図1-18 対象期間	 <p>図 1-18 対象期間</p>	 <p>図 1-18 対象期間</p>	「目標年」を「達成年」に変更した。
2	30	2-2 目黒区の風景の歴史 (2)めぐろのいきものたちと原風景 ○めぐろの原風景 写真2-3 残されている写真から見る目黒区のむかしのようす	記載なし	写真のキャプションに撮影時期を追記	むかしのようすを表す写真であることが分かるように追記した。
2	31	2-2 目黒区の風景の歴史 (3)個性あるめぐろの7つの風景	(3)めぐろの7つの風景	(3)個性あるめぐろの7つの風景	タイトルの表現を修正した。
2	31	2-2 目黒区の風景の歴史 (3)個性あるめぐろの7つの風景	ここでは、 <u>区民から寄せられた自然のニュースなどを基に、いきものの住む特徴的な環境を「めぐろの7つの風景」として示します。</u>	ここでは、 <u>目黒区のみどりの個性として次の特徴的な環境を「めぐろの7つの風景」として示します。</u>	目黒区らしさをわかりやすく表現する記載に変更した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
2	31	2-2 目黒区の風景の歴史 (3)個性あるめぐろの7つの風景	記載なし	特徴① みどりの風景:「住宅地」の「小さなみどり」がひろがり、「歴史を感じる社寺や公園のみどり」が点在します。私たちはそのような「身近な場所」で季節の花やいきものたちを「日々の暮らしの中」で「親しんで」います。 特徴② いきものの風景:公園や河川の中に、奇跡的に豊かな自然が残され伝えられています。特に駒場野公園の里山環境、東京湾から魚介類の遡上する目黒川船入場、菅刈公園の崖線林や渡り鳥の中継拠点となる大規模樹林を有する林試の森公園が重要です。 特徴③ 活動の風景:市民活動では、自然観察舎(駒場野公園内)、花と緑の学習館(中目黒公園内)、天空庭園、碑文谷公園こども動物広場等の施設で特徴的な活動があります。	目黒区の特徴として①～③の説明文を追加し、風景の順番を入れ替えた。
2	31	2-2 目黒区の風景の歴史 (3)個性あるめぐろの7つの風景	碑文谷公園弁天池、清水池、目黒川、呑川下流部	碑文谷公園弁天池、清水池、目黒川、呑川下流部、目黒川船入場	目黒川船入場を重要な環境と捉え、追加した。
3	39	3-1 めぐろで見られるいきもの (2)自然のすがた 図3-2 いきものの暮らす場所	記載なし	注)掲載している動植物は、かつて生息・生育していた種を含みます。	注釈を追記した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
3	40	3-1 めぐろで見られるいきもの (3)いきもの住民台帳	一方、近年は見られなくなったいきものやワカケホンセイインコやミシシッピアカミミガメ、アカボシゴマダラ(チョウ)などの外来生物の生息が確認されていることから、これらへの対策が必要となっています。	一方、アズマヒキガエルやツバメなど近年は見られなくなったいきものや、ワカケホンセイインコやミシシッピアカミミガメ、アカボシゴマダラ(チョウ)などの外来生物の生息が確認されています。特に生態系等に被害を及ぼす恐れのある特定外来生物については、対策が必要となっています。	特定外来生物に対する考え方として、表現を修正した。
3	41	(4)いきもの調査	テントウムシ	ナミテントウ	種名の表記に修正した。
3	43～55	私たちの連携による活動	区と区民や企業者等との連携による活動 区民や学校等と連携した生物調査～企業・学校等の取組	私たちの連携による活動 区民が行っていること～区が行っていること	表現の修正、取組内容の掲載を区民主体としてページの入れ替えを行った。
4	65	4-1 みどりの現状 (2)都市公園等の整備状況	図4-8 身近な遊び場の提供	図4-8 偏在する公園(身近な遊び場としての機能)	図のタイトルを修正した。
4	85	4-4 みどりの課題 (2)推進施策の進捗状況 図4-25	 <p>図4-25 前回計画における重点的取組のテーマ</p>	削除	第9章 重点的取組と混同されないよう図を削除した。
5	90	5-1 課題のまとめ (1)現状に基づく課題の整理	SDGs、ネイチャーポジティブ、NbS、OECD、気候変動など	SDGs、ネイチャーポジティブ、NbS、OECD、Well-being、気候変動など	1章の社会の動きの修正と合わせてWell-beingを追加した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
6	96	6-2 将来像 (2050 ビジョン)	記載なし	「自然と共に暮らすまち」とは、人の暮らしのそばに自然があるだけのまちではなく、自然の働きや生きものの命を理解し、それを大切にしながら日々の暮らしを営み、人と自然が支え合って生きる(共生)を実現しているまちを意味します。	「自然と共に暮らすまち」の説明文を追加した。
6	96-97	6-2 将来像 (2050 ビジョン)			将来像をまち全体で示すように修正した。
6	104	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 小さなみどりが繋がるまちの風景	鳥類：シジュウカラ、ウグイス、ツバメ(巣)、キジバト 昆虫：トウキョウヒメハンミョウ、カマキリ類、トンボ類、ゲンゴロウ類、セミ類 その他：ヒガシニホントカゲ、アズマヒキガエル、ニホンアマガエル、ニホンヤモリ 植物：スマレ類(タチツボスマレなど)	鳥類：シジュウカラ、ウグイス、ツバメ、キジバト 昆虫：トウキョウヒメハンミョウ、ハラビロカマキリ、クロスジギンヤンマ、ナミアゲハ、ニイニイゼミ 両生類：アズマヒキガエル 爬虫類：ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ 植物：タチツボスマレ、カンガレイ	目標指標種の設定を見直した。

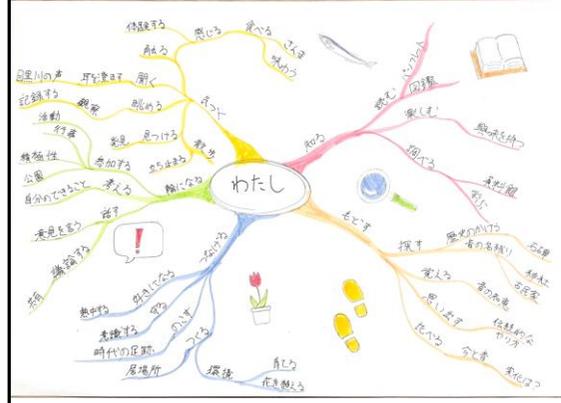
素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
6	104	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 屋敷林や鎮守の森の風景	鳥類:アオバズク 昆虫:ムラサキシジミ(アミメアリとの共生)、ムラサキツバメ その他:コウモリ類(アブラコウモリなど)、アズマモグラ、キシノウエトタテグモ 植物:ラン類(ギンラン、キンランなど)	鳥類:アオバズク(繁殖)、コゲラ 昆虫:ムラサキツバメ、クロアゲハ、カブトムシ 哺乳類:アズマモグラ 爬虫類:ヒガシニホントカゲ クモ類:キシノウエトタテグモ 植物:ホタルブクロ	目標指標種の設定を見直した。
6	104	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 広がりのある水辺の風景	鳥類:カイツブリ、コアジサシ、カワセミ、キジバト、シジュウカラ 昆虫:トンボ類(オニヤンマなど) その他:アユ 植物:ヨシ(ミクリ)	鳥類:カイツブリ、コアジサシ、コサギ、カワセミ 昆虫:ギンヤンマ 魚類:アユ(産卵) 植物:ミクリ、ガマ	目標指標種の設定を見直した。
6	105	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 雑木林や畑・水田の風景	鳥類:ヤマガラ 昆虫:タマムシ、アカシジミ、ヘイケボタル、カワトンボ その他:ニホンアカガエル、ドジョウ、オニフスベ 植物:ラン類(キンラン、ギンランなど)、アサザ、ホタルブクロ	鳥類:ヤマガラ(繁殖) 昆虫:ヤマトタマムシ、カブトムシ、ゲンゴロウ類、アカシジミ、ヘイケボタル、キイトンボ 両生類:ニホンアマガエル 魚類:ミナミメダカ きのこ:オニフスベ 植物:キンラン、カワヂシャ	目標指標種の設定を見直した。
6	105	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 まちなかにある農の風景	昆虫:カマキリ類(ハラビロカマキリ、オオカマキリなど)、ハタケノウマオイなど鳴く虫類 植物:ノカンゾウ	昆虫:ヒメアカタテハ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ニホンミツバチ 爬虫類:ニホンカナヘビ 植物:ノカンゾウ、ムラサキケマン	目標指標種の設定を見直した。
6	105	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 草はらの風景	鳥類:モズ 昆虫:バッタ・コオロギ類(ウマオイなど)、カマキリ類	鳥類:モズ(越冬・繁殖) 昆虫:ツマキチョウ、トノサマバッタ、ショウリョウバッタ、オオカマキリ 植物:ホタルブクロ	目標指標種の設定を見直した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
6	105	6-4 私たちの目標 ○ 保全・回復目標指標種の設定 都市の森の風景	鳥類:キビタキ、オオタカ、コゲラ 昆虫:チョウ類、カブトムシ類 その他:ホンダタヌキ 植物:ラン類、ホウチャクソウ、ムラサキケマン	鳥類:キビタキ(繁殖)、オオタカ 昆虫:ヒグラシ、ハヤシノウマオイ 哺乳類:ホンダタヌキ クモ類:ジョロウグモ 植物:ホウチャクソウ	目標指標種の設定を見直した。
7	109	7-1 野の鳥の歌が聞こえる自然と共に暮らすまちを目指して			「マインドマップ」に変更した。
9	130	9-1 重点的取組の趣旨	記載なし	注)ここでは、高木・低木・地被類といった階層構造を持たせたり、実のなる木を植えて野鳥などの餌場をつくったり、落ち葉を適度に残し土壌生物の生息環境を守るなど、様々ないきものの生息に適した環境をつくることを「いきものが安心してすめるみどりづくり」とします。	「いきものが安心してすめるみどり」についての説明文を追加した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
10	138	10-1 エコロジカルネットワーク	記載なし	地域別の取組では、様々な関係者による活動の連携と協働によりエコロジカルネットワークの形成を図ることを目指し、めぐろの風景の醸成を図ります。エコロジカルネットワークの構成要素として、「めぐろの森」、「まちの樹林」、「いきものの道」、「いきものの庭」の4つの区分を設定します。	エコロジカルネットワークの説明文の表現を修正した。
10	138	10-1 エコロジカルネットワーク	-	<p>図 10-1 エコロジカルネットワークと構成要素</p>	「図10-1 エコロジカルネットワークと構成要素」を追加した。
10	138	10-1 エコロジカルネットワーク	-	<p>図 10-2 オナガの緑地利用パターン[®]</p>	「図10-2 オナガの緑地利用パターン」を追加した。

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
10	139	10-1 エコロジカルネットワーク	<p>図 10-1 広域的なエコロジカルネットワーク</p>	<p>図 10-3 広域的なエコロジカルネットワーク</p>	<p>「図10-3 広域的なエコロジカルネットワーク」において主要な緑地の位置を追加した。</p>
10	139	10-1 エコロジカルネットワーク			<p>「アゲハチョウ」を「ナミアゲハ」に修正した。</p>

素案からの主な修正点

別紙3

案「章」	案「ページ」	修正箇所	修正前	修正後	修正理由
10	142	10-2 みどりの配置方針 (1)みどりの拠点と軸の形成方針 ① めぐろの森 表10-1「めぐろの森」におけるみどりの保全・創出・育成に関する方針①	記載なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門家が常駐する自然観察舎は、目黒区の生物多様性の発信拠点として、駒場野公園のほか目黒区全体のいきもの情報の集約や発信拠点として活用します。 ● 駒場野公園の自然環境を伝えていくために、フィールド作業を主体とした「ボランティア活動団体の支援」(人づくり)を強化します。 	自然観察舎の活用や駒場野公園での人づくりに関する記載を追加した。
資料	172	第3項 生物多様性ハンドブック 1 いきものに配慮した植栽 表12-1 鳥を呼ぶ木一覧	ヤブコブシ	ヤブコウジ	正しい種名に修正した。
資料	172	第3項 生物多様性ハンドブック 1 いきものに配慮した植栽 表12-1 鳥を呼ぶ木一覧	カイノキ	カキノキ	正しい種名に修正した。